

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19 24 52	限られた空間と人間関係の中で、一人ひとりの入居者の意向を尊重し、少しでも幸せが実感できるような自立生活の支援プログラムの検討が必要である。	入居者がこれまで経験してきた趣味や生きがいを継続することで、認知症の悪化予防に繋げる。	入居者の生きがいを支援するため、 (1)入居者・家族の思いや希望の尊重(サービス担当者会議の充実) (2)プランターでの花や野菜づくり(園芸療法) (3)簡単な食事準備・掃除等の家事支援及び買い物等の外出支援 (4)能力に応じた脳トレ等を行い、認知症の悪化予防の取り組みを行う。	12ヶ月
2	20	コロナの感染拡大後、家族をはじめ馴染みの人との触れ合い、地域の方との交流が希薄になっている。	家族や地域の人との交流を深めることで入居者の認知症予防や生きがいを支援する。	入居者の生活の質を向上するため、 (1)家族行事での帰宅・面会の緩和 (2)地域の敬老会、幼稚園の行事、運動会等の積極的に参加 (3)他のグループホーム等との交流を行い、家族や地域との交流の機会を増やしていく。	12ヶ月
3	5 13	他事業所間と情報を共有し、相互に資質向上する機会が少ない。また、他の先進的な取り組みを学ぶ機会が不足している。	他事業所における先駆的な取り組み及び運営状況について共有し、サービスの質の向上を目指す。	志賀町地域包括支援センターとの連携・指導のもと (1)事業所間の情報交換 (2)処遇困難事例等の効果的解決策の検討及研修会 (3)人員配置等運営状況についての情報交換・検討を行う。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。